



鹿島建設がAutodesk Buzzsawを活用し、 参天製薬の中国蘇州工場建設において 効率的なプロジェクト管理を実現



鹿島建設株式会社
エンジニアリング本部
プロジェクト統括グループ
担当部長
滝川 均 氏



参天製薬株式会社
生産物流本部 生産技術グループ
グループマネージャー
樋本 勉 氏



鹿島(上海)工程有限公司
参天製薬(中国)蘇州工場新築工事
工事事務所 所長
中武 慎治 氏

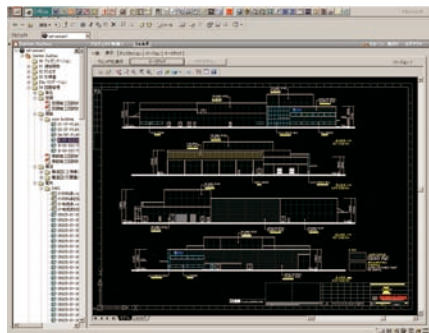
参天製薬株式会社は、2005年、中国江蘇省蘇州市に現地法人を設立。蘇州工場建設プロジェクトは2006年7月に着工され、2007年9月よりサンプルの生産開始を予定している。鹿島建設株式会社は、Autodesk Buzzsawの操作性や日本語環境を高く評価し、当プロジェクトにBuzzsawを使用することを当初からアピールしていた。Buzzsawにより、施主、ゼネコン、装置メーカー、サブコン各社が、中国・日本にまたがって、同一のプロジェクトフォルダを利用。大容量の図面・画像・文書などのスムーズなやりとりが、工場建設プロジェクトの工期短縮、コスト削減につながっている。Buzzsawは、海外を含めて多数の企業や拠点が関わる工場建設プロジェクトにおいて、メンバーの円滑なコラボレーションを可能にする画期的なソリューションであり、セキュリティ対応にも優れていることから、鹿島建設では、今後も製薬業界への適用を拡大していく予定だ。

プロジェクトメンバー全員がAutodesk Buzzsawを積極的に活用 施工段階での設計変更にもスムーズに対応

参天製薬蘇州工場建設プロジェクトでは、施主の本社・工場をはじめ、ゼネコンの設計・エンジニアリング部門、装置メーカー、設計サブコン、建築系サブコン、設備系サブコンが、日本各地に拠点を有し、中国側にも元請である鹿島建設の上海現地法人や中国設計院など数社が点在しているという状況だ。現在、日本国内では、鹿島建設、参天製薬のプロジェクトメンバー20名以上が集合し「設計定例会議」を月に2回行っている。また、中国側でも月に1回、ミーティングが開催されている。これらの会議は事前に図面・画像・文書などのやりとりをAutodesk Buzzsawで行うことで、会議の効率化を図っている。

鹿島建設株式会社 エンジニアリング本部 プロジェクト統括グループ 担当部長 滝川均氏は、国際間にまたがる工場建設プロジェクトにおいて、Autodesk Buzzsawの導入が不可欠であると強調する。「工場建設プロジェクトには、異なる業種の多くの企業・部署が関与し、その拠点は国内外に広く点在しています。工期短縮、コスト削減のためには、情報交換の即時性が求められますが、従来の電子メールの送受信では、データ容量・多言語対応などの点に問題がありました。また、航空便の利用も即時性には欠けています。鹿島では、蘇州工場の受注プレゼン時から、Autodesk BuzzsawというASP (Application Service Provider) サービスを使用し、図面などのデータ交換を円滑にすることを含めた提案をしていました」「大きさと広がりのあるプロジェクトに、Buzzsawは欠かせませんね」と滝川氏は断言する。

一方、参天製薬でも、日本・中国各地にスタッフが点在していることから、同一のプロジェクトフォルダによるプロジェクト管理に前向きに取り組んだ結果、Buzzsawにより、蘇州工場の設計期間はトータルで10~20%、また暦日で考えればそれ以上の短縮が見込まれているという。



図面の事前確認で会議もスムーズに



Buzzsawで現場週報をアップロードすることにより、円滑なコラボレーションを実現



工場建設現場 2006年11月現在

セキュリティの不可欠な医薬品業界でも、Buzzsawの利用を拡大

参天製薬株式会社 生産物流本部 生産技術グループ グループマネージャー 樋本勉氏は、Webベースのコラボレーションソリューションの必要性を以下のように指摘している。

「蘇州工場建設プロジェクトに関しては、私の考えでBuzzsawの導入を決定しましたが、登録メンバーは全員うまく利用しています。設計ツールとして利用できる情報共有サービスは当社でも初めてでしたが、海外のプロジェクトには不可欠であると確信していました。というのは、従来の紙ベースのコミュニケーションや電子メールの添付ファイルなどでは、スピードに対応できない時代に入っているからです。

セキュリティ面でも、権限設定などはきめ細かい対応をしています。海外とのコラボレーションが必要な中規模以上のプロジェクトでは、Buzzsawは最適なソリューションであり、今後の活用も検討していく方針です」
鹿島(上海)工程有限公司 参天製薬(中国)蘇州工場新築工事 工事事務所 所長 中武慎治氏は、Buzzsawの容易な操作性、AutoCADとの緊密な連携を高く評価している。

「電子メールや航空便サービスでは、大容量のファイルをプロジェクトメンバーが同時に扱うことができません。

Buzzsawは、インターネットを利用できる環境であれば、必要なデータを即座にダウンロードすることが可能です。容量の大きい図面や画像データを、登録メンバーと即時に共有することができるので、設計から施工図作成、調達、施工への移行がスムーズに行えますし、自分自身も出張時などにデータを持ち歩かなくて済むのも大きいです。AutoCADの外部参照図面機能など、AutoCADの図面を簡単に見られる点も高く評価しています」

導入製品/ソリューション

- Autodesk Buzzsaw

導入目的

- グローバルな工場建設プロジェクトにおいて、国内外各地に点在する拠点間の円滑なコラボレーションを実現すること

導入ポイント

- 操作性、多様なデータへの対応、日本語環境、日本市場への対応などをデモで見て即座に導入を決定
- プロジェクトにBuzzsawを使用することで、情報の一元管理、高度なセキュリティを実現できること

導入効果

- 国内外に点在する関係各社が、同一のプロジェクトフォルダ上で情報を一元管理することで、設計期間の短縮および郵送費等のコスト削減が可能になったこと

今後の展開

- Autodesk Buzzsawは、多数の企業が関わる工場建設プロジェクトにおいて、円滑なコミュニケーションを可能にする画期的なソリューションであり、セキュリティ対応にも優れていることから、今後も製薬業界を含め積極的に展開していく予定(鹿島建設)
- 中規模以上のプロジェクト、海外とのコラボレーションでは、Buzzsawが最適なソリューションであると評価しており、今後も活用していく方針(参天製薬)

会社概要

鹿島 鹿島建設株式会社

本社：東京都港区元赤坂1-2-7
創業：1840年
設立：1930年
資本金：814億円余
従業員数：9,234名(2006年3月末現在)
事業概要：建設事業、開発事業、設計・エンジニアリング事業ほか

参天製薬株式会社

本社：大阪市東淀川区下新庄3-9-19
創業：1890年
設立：1925年
資本金：6,319百万円
従業員数：2,312名(連結)
事業概要：医薬品および医療機器の研究開発・製造・販売

Autodesk®

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア オフィスタワーX 24F
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪MTビル2号館3F
TEL: 03-5992-7878 (オートデスク インフォメーション センター)

※Autodesk, AutoCAD, Buzzsawは、米国Autodesk, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他記載の会社名、ブランド名および商品名は各社の商標または登録商標です。
※記載事項は、予告なく変更することがございます。予めご了承ください。
©2007 Autodesk, Inc. All rights reserved. ACS012-0701 (B)